

広報

いまり No.445



立花小1年生が横断旗入れの筒に絵かき

(関連記事…16ページ)

'91

3月

〈人口〉 男28,745人 女32,156人 計60,901人(前月比+25)〈世帯数〉17,440世帯(2月1日現在)



気になる過剰包装 買い物には手提げ袋を

栄町消費者グループ代表
堀 重子さん(栄町、60)

生活展では、わたしたちが身近にできる省エネ、省資源を考えてみました。

生活を見回せば、ずいぶんムダが多いですよ。特に、過剰包装はとても気になります。食料品でも、商品をビニールで包んだうえ、さらにビニール袋に入れてくれるでしょう。買物袋を持って行けば、確実に1枚はいらぬわけですよ。たった1枚ですが、みんながそうすれば、ばく大な数になります。

地球にやさしくということは、



◎仲間のみなさんと堀さん(写真後列左端)

そうした日常生活のムダを省くことだと思います。

「むだが見えてくると、何でももったいない」という気持ちが先に立ちます。限りある資源でつくられたものだから、大事に長く使いたいですね。

本来の目的に使えなくなったものは、再利用の道を考えます。牛乳パックを使った和紙づくりなどがそうです。アルミ缶は捨てないで、洗ってとっています。その回収運動にも取り組みたいと考えています。

第15回あなたとわたしの生活展が、2月1日から4日まで伊万里玉屋で開かれました。

「かしこい暮らしで 心ゆたかに」をテーマに、毎日の生活がいろいろな角度から見直されています。

多種、多様化する 日常生活での問題

私たちの身の回りはいろいろな商品が豊富に出回っています。消費生活は大へん便利で、豊かになりました。しかしその反面、資源問題や環境問題、あるいは人を迷わせる販売方法など、日常生活が抱える問題も多種、多様化してきています。

豊かな生活の中に潜む資源問題や環境問題など。

今、かしこい暮らしとは…。

暮らしとは…

省エネは、省資源と環境保護

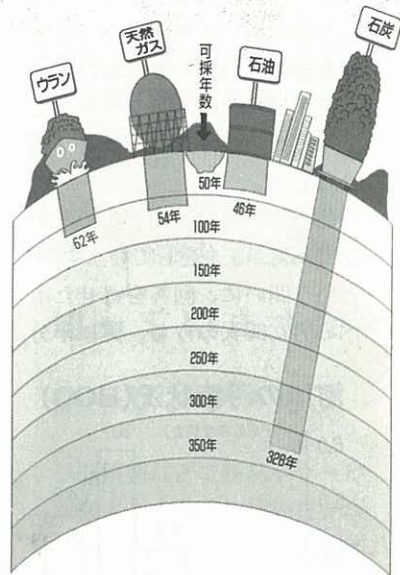
私たちの便利で豊かな暮らしは、エネルギーを大量に消費することによって成り立っています。テレビを見たり、自動車で出かけるにしてもエネルギーが必要です。

しかし、日本は資源の少ない国で、石油や石炭、天然ガスなどのエネルギー資源の80%以上は外国からの輸入に頼っています。石油などは99%以上が輸入によるものです。その世界のエネルギー資源も無限にあるというものではありません。

また、工場や発電所、自動車などから二酸化炭素、硫黄酸化物、窒素酸化物などのガスが出ていますが、これらのガスが地球の温暖化や、木を枯らす酸性雨の原因になっています。スプレーなどに使われているフロンガスは、有害な紫外線から地球を守ってくれているオゾン層を破壊しています。

ムダなエネルギーを使わないことは、貴重な資源の節約になるだけでなく、環境の保護にも役立つこととなります。

■限りあるエネルギー資源



家庭でできる省エネ

あなたも毎日の生活の中で、エネルギーのムダ使いをしていませんか。

例えば暖房温度を1度下げれば、原油換算で年間1家庭あたり約19%、日本全体で約77万割分のエネルギーの節約になります。



再利用しやすいアルミ缶

アルミ缶はとても低い温度で溶けるので、簡単にアルミの塊にすることができます。このとき必要なエネルギー量は、原料のボーキサイトから新しいアルミをつくる時を100とすれば3のエネルギーですみます。再利用しやすい商品です。



川にやさしい思いやり

21世紀街づくり研究会（吉富實美会長、14人）が昨年11月、伊万里川浄化のキャンペーンで川に関するアンケート調査を行いました。

調査によれば「川が汚れないように何か工夫をしていますか」という問いに、回答を寄せた市内の男女68人のうち、実に半分

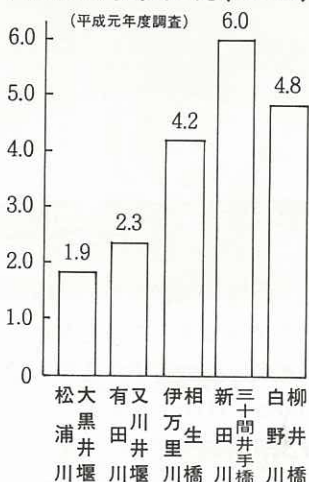
以上の36人が何もしていないと答えています。どちらとも言えないが31人、していると答えているのはわずか1人だけです。

河川の浄化と言ってもそんなに難しいことはありません。何気なく流していた炊事や洗濯、お風呂の水の排水処理に、ちょっと工夫をしてみませんか。



松浦川のイダ漁。いつまでも残したい光景ですね。

河川の汚染状況(BOD)

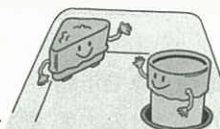


今日からできます排水対策

- ▶調理くず、残り物を流さない
 - ・流しにコーナーやアミを置く
 - ・水切りをしてゴミとして出す
 - ・米のとぎ汁も植木の散水に
- ▶洗たくは石けんや無リン洗剤

- ▶使用済み食用油を流さない
 - ・紙や布にしみこませて焼却
 - ・少量の場合は、紙などにしみこませてゴミとして出す

流しにはコーナーやストレーナー（目の細かいゴミ受け）を



使用済み食用油は紙や布にしみこませて焼却するかゴミとして出す



しじみが取れていた

伊万里川



吉富紀子 さん
(本町2丁目、48)

昔は朝市の前の所にせきがあって、伊万里川でしじみを取っていたんですね。小さいえびもいたし、泳ぎもできたし…。

伊万里川アメニティ構想委員会に入ってから、伊万里川に対する関心が強くなりました。

川の汚染は合成洗剤とか油とか、家庭からの排水がいちばんの問題と聞いていますので、洗剤を薄めて使うとか、油はまずティッシュでふき取ってからとか、古いストッキングを流し口に入れといて生ごみを流さないようにするとか、台所でできる工夫をしています。

一つの家でできることは小さくても、みんなでやれば大きなものになると思います。主婦のちょっとした工夫でできるのだから、みんなに広げていきたいですね。

伊万里に育ったものが、まずきれいにしていかななくては…。

川の浄化は思いやりの心

広報ありたで、上水道の水源を有田川に求めている伊万里市民のために、上流域で生活する住民の責任が取り上げられたことがあります。上流で川の汚染についてそれだけ考えてくれていたのに、私たち自身が川を汚しては立場がないですね。

上流域の人は下流域の人のことを、下流域の人は川が流れ込む、世界へつながる海ののことを思いやる気持で、川の浄化に心がけたいものです。

訪問販売…うまい話には裏がある

訪問販売など悪質な商法によるトラブルが絶えません。平成元年度、市生活相談室には羽毛ふとん、化粧品、呉服、学習教材など55件の苦情相談があります。実数はこの何倍にもな

るものと考えられます。呉服などのケースは1件で100万円を超える金額です。

とくにお年寄りや若者をねらった商法が増えています。その一部を紹介します。

催眠商法

羽根ふとん
磁器マットなど



健康商法

健康食品
医療器具など



健康食品
医療器具など

かたり商法

消火器
電話器
表札など



資格商法



こんな手口にご用心

トラブルは未然に

- 相手の氏名と用件を確認する
- うますぎる話には疑いを
- 印かんを押す前に、契約書をよく読む
- ひとりで決めず家族と相談を
- いらなときはキッパリ断る

知っていますか クーリング・オフ

訪問販売などで商品やサービスを購入した場合、契約日を含め8日以内に業者へ通知すれば、無条件で解約できる制度です。

通知は必ず書面（できれば内容証明郵便）で行ってください。

商品の一部を使ったりした場合、制度が適用されないことがありますので、ご注意ください。

お年寄りをねらう商品ワースト5

| 品名 | 件数 |
|-----------|-----|
| 1 磁気マット | 51件 |
| 2 書籍・人名簿等 | 30件 |
| 3 羽毛ふとん等 | 18件 |
| 4 外壁テラス等 | 14件 |
| 5 健康食品 | 11件 |

若者をねらう商品ワースト5

| 品名 | 件数 |
|------------|-----|
| 1 資格講座 | 28件 |
| 2 学習教材 | 22件 |
| 3 海外商品先物取引 | 20件 |
| 4 健康食品 | 19件 |
| 5 洋装下着 | 16件 |

(平成元年度 佐賀県調べ)

訪問販売でお困りの人は、ひとりで悩まないで
すぐ市民相談室へご連絡ください(☎23111 内線226)

心豊かな 消費生活を



市民相談室長
副島信男

(57)

消費者をとりまく環境は大きく変化し、消費者の志向も個性化、多様化しています。これからは物だけでなく心豊かで生きがいのある生活を求める時代に入っていくものと思います。

毎日の生活で使われる消費財など質、量ともに豊富になって

いる反面、次々に開発される新商品に対する情報の不足などにより消費者被害は増加し、その内容も複雑、多様化し、消費者の商品選択にいろいろな影響を与えています。商品を販売するあの手この手の悪質な訪問販売などで市民相談室に持ち込まれるトラブルはふえる一方です。

また、私たちの生活の舞台である地球、それをとりまくかけがえのない環境が危機にさらされています。環境問題の原因をつくりだしているのは私たち自身です。捨てられたゴミがどこへいくのか。海や川にゴミを捨てない、環境にやさしい生活に心がけたいものです。

瀬戸～山代間架橋の名称

伊万里湾大橋に決定

佐賀厚生年金休暇センターで2月5日、竹内市長や泉信也第四港湾建設局長などで構成する伊万里港架橋橋名委員会が開催され、伊万里湾をまたいで瀬戸町～山代町間に架かる橋の正式名称が「伊万里湾大橋」と決まりました。

橋名は市広報などを通じて公募し、680人から465の橋名が寄せられました。この中から、「親しみがある」「スケールも

大きい」ことなどから「伊万里湾大橋」が選ばれました。この「伊万里湾大橋」という名称は、田中逸治さん（東山代町大久保、90歳）など29人から寄せられたものです。

大橋は2月15日に着工。平成7年度末2車線で開通し、10年度末に4車線で完成する計画です。取り付け道路を入れた全長は3.2㎞、橋の部分651mで、九州一のアーチ橋としてお目見



橋の模型を見て橋名を検討えます。総事業費は140億円の前定です。

伊万里・有田・西有田の

衛生処理場建設に着工

二里町八谷搦に建設される伊万里・有田地区衛生処理場の起工式が2月4日、竹内市長、青木有田町長、藤西有田町長や地元関係者などが出席し、現地で行われました。

伊万里市の衛生処理場は、昭和42年度から計画処理量1日当たり40㎥、50年度から60㎥の合わせて100㎥の施設で現在操業しています。一方、有田地区衛生処理組合では昭和39年度から計画処理量1日当たり27㎥で操業していますが、オーバーした分は海洋投棄で処理されています。

しかし、両施設とも老朽化が進み、処理方式が時



起工式であいさつをする竹内市長

代にそぐわないものになってきたため、伊万里市、有田町、西有田町の1市2町で伊万里・有田地区衛生処理組合（管理者 竹内通教伊万里市長）を設置し、最新設備を備えた衛生処理場を建設することにしたものです。

新しい処理場は平成5年3月完成予定で、鉄筋コンクリート造りの地下1階、地上2階建。総事業費は31億6,300万円の予定で

ちのこんにちの燃え上がり火をつけた人たちで、焼き物の創作意欲はもろろんのこと町並み整備や町の清掃にも心がけ、また活性化のイベントも次々におこし、献上窯炊きや先般九州陶磁文化館で行われた「あかりとインテリア」の展示会など、これからのように発展する楽しみでならない。

その日有田業界の中心の方たちからいろいろと有益なアドバイスをいただいたが、さすがに世界の情報をキャッチしておられるだけあって極めて示唆に富む助言をしてもらった。

中でも、トンテン祭りや焼き物を結びつけて、焼き物のPRをしてはということ、最近では祭りの料理は普及されるようになったが焼き物まではいたっていないように、実際に焼き物をつかって紹介すればトンテン祭りがさらに大きく注目を浴びるに違いない。

今年にはトンテンを根本的に見直そうといわれているので、ただ見直すだけでなくこのように総合的にプラスするものも考えねばならない。

(竹内)

西九州シンポジウム'91

農業は起業的精神で

地域の特色を生かしたまちづくりを語り合う西九州シンポジウム'91が、1月24日新天町のステーションベルズで開かれました。西九州北部地域開発促進協議会などの主催で、佐賀、長崎の県境を越えて協議会に加盟している4市16町1村から500人が集まりました。

シンポジウムは2年に1回開かれ、今年で4回目です。「地域活性化への新しい展開」をテーマに、地域の主要産業である農業や水産業に焦点を当てたまちづくりについて、活発な意見が交わされました。

今村奈良臣・東京大学教授は基調講演で、農業経営を職業として選ぶ“起業的精神”を持った人材を育てることが急務と強調されました。今村教授は、村づくり塾運動の実践者で、21世紀伊万里村づくり塾はそれを手本にしています。

このあと、3件の事例発表や協議会会長の竹内市長を交えた全体討論会でも、1次産業主体の地域おこしについて、提言が相次ぎました。



◎「週休3日制の農業」などの提言もありました

伊万里陶磁器工業協同組合の中心をなす陶青会のメンバーは伊万里市の各界の若者たち。

年金センターの料理長が腕を振ってメニュー通りを器にマッチした色や形の料理をつくり、味付けもすばらしく参加者全部から賞讃を博していた。

そのねらいの一つは新春創作展で多額の買い上げをいただいた顧客に対するお礼と、いま一つは大川内に立派な焼き物がありながら日常それを使って食事をしている人が少ないので、どう料理を盛りつけたらいいのか、その研究もふくめて市内の方たちに大川内焼を使っていただくきっかけをつくらうというのである。

先月の十五日に佐賀厚生年金休暇センターで、「器と食との出会い・肥前伊万里再発見」という伊万里では初めてのユニークな懇談会が伊万里陶磁器工業協同組合の主催で行われた。



ふるさとづくり講演会

古館節に沸く



◎身ぶり手ぶりの熱演

個性的なおしゃべりで人気があるフリー・アナウンサー古館伊知郎さんを講師に迎え、2月9日市民会館でふるさとづくり講演会が開かれました。「古館節」を聴こうと、1,000人以上が会場を埋めました。

講演会は、市がふるさとづくり人材育成事業で企画。波多津町に親せきがあって、伊万里とはゆかりのある古館さんに講師をお願いしたものです。

テーマは、「しゃべらなければ負けだよ」。竹内市長もあいさつで「今まで聞いたことがない演題で、どんな話が飛び出すか楽しみです」と期待を述べました。

古館さんの話は、本人が「ブーメラン現象」と名付けたとおり、話題があっちへ飛んだりこっちへ飛んだりしながら、やがて本論に戻るという展開。また、自分自身の行動を実況中継する訓練法を披露したり、田中角栄元首相のものまねで笑わせたり、日ごろの活躍がうなずける1時間半でした。

討
意

◎起
工式
で
あ
い
さ
つ
を
す

市、
区
衛
設
置
と
に

筋
コ
業
費

ち
の
こ
ん
に
ち
の
燃
え
上
が
り
に



★ わが家のPOCPOC ★

松本 優子ちゃん
(1歳5か月)

重幸・利絵さんの長女

とてもおちゃめな優ちゃん。
明るい笑顔がいちばん好き。散歩に行ってはころんばかり。健康で、思いやりのある子に育ってね！ (山代町楠久)

※申し込みを順次受け付けています。

ほほえみひろは

この広場はみなさんのページで
あなたの声をお寄せ下さい。

暴力追放署名運動

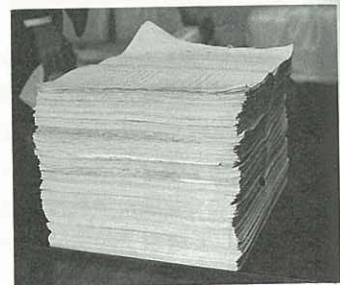
2万8,589人が署名

市民のみなさんの協力を得て実施した暴力追放の署名運動で、2万8,589人から署名が寄せられました。1世帯当たり、1.6人の署名になります。集まった署名簿は、1月31日市役所で、竹内市長から馬場重利伊万里警察署長に渡され、市内暴力団関係の裁判資料として、同署から佐賀地方検察庁に送られました。

昨年9月、市暴力追放推進市民会議は、市民ひとりひとりが暴力追放の姿勢を示そうと、署名運動の実施を決めました。10月には、市防犯協会でも同じ決議が行われ、11月から各地区の防犯協会を通じて、署名運動が続けられてきました。

地区別の署名者数は次のとおり。()内は世帯数です。

伊万里 2644 (2202) 大坪 6049



◎2万8,589人から寄せられた署名

(3935) 大川内 1392 (704)

牧島 1114 (502) 黒川 1941

(868) 波多津 1828 (761)

南波多 1860 (701) 大川 1933

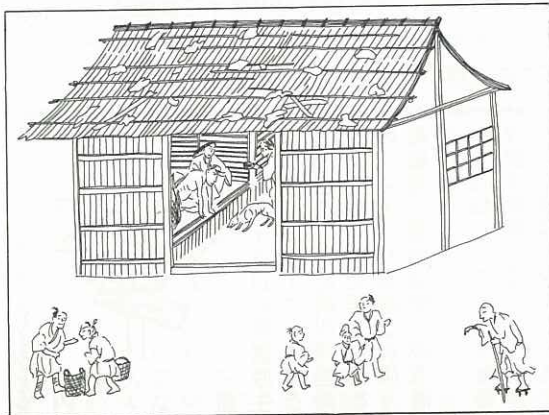
(877) 松浦 1277 (794)

二里 1967 (1770) 東山代 2815

(1872) 山代 3769 (2364)

郷土の文化財

掘立柱建物跡



春日権現験記絵参考

発掘調査をしていると穴を掘った跡がたくさん確認されます。これらの穴の多くは建物の柱を建てた穴(柱穴)です。地面に穴を掘り直接、柱を建てる建物を掘立柱建物と言います。この方法は縄文時代から近世まで続きました。柱穴は直径約10~50釐、深さ約10~50釐でいろいろな大きさがあります。柱穴には柱の一部がそのままの状態に残っていることもあります。

伊万里で確認された建物跡の多くは平面が長方形で、大きさは長辺(桁行)約4~8間、短辺(梁行)約3~4間です。上屋構造については残っていないのははっきりとはわかりませんが、古絵図などから復元したのが左図です。

掘立柱建物跡は二里町西尾遺跡(鎌倉・江戸時代)南波多町赤坂遺跡(中世?)、東山代町川内野遺跡(江戸時代)などで確認されています。

ニッコリ

親子で

九州二科展に入選 (写真部門)

東山代町福住の川崎俊作さん(40)と武くん(国見中1年)親子が、「九州二科会公募展」と「福岡二科会ジュニア展」の写真部門にそろって入選し、ニッコリ。



◎カメラを手に写真の話がつかない川崎さん父子

カメラを始めて1年半での快挙に父親の俊作さんは、「普通は2~3年しないとれない賞で、まぐれだと思いますが、趣味でも励みになります」と、武くんは、「よく撮れたと思ってたけど自信はありませんでした。学校へ行ってても、写真を撮りに行く日曜日が待ち遠しい」と、2人で大喜び。

俊作さんはカメラショップ経営の松木保博さんと知り合い、伊万里フォトテクニッククラブ(中島善博会長)に入会して腕

を磨いています。武くんは、中学へ入学したときに中古のカメラを買ってもらいお父さんに習ったり、本で勉強したりしています。

日曜日には親子で風景や祭りの写真を撮りに出かけ、奥さんの逸子さん(38)は「共通の趣味がもていいな」と、うらやましそう。

武くんが高校を卒業するまでに親子展を開くのが夢と、親子で話がはずんでいます。

ほほえ美さん



ひろみ 山崎 宙美さん(21)

大坪町上古賀(かに座、A型)

祐徳旅行に勤めてちょうど1年になります。もちろん旅行は大好き。ハネムーンのお客さんにはちょっとうらやましいけど、いつか私も、なんて思ったり…

そそっかしくて、机やいすにしょっちゅうぶつかっています。おかげで足はあざだらけ。事務所が狭いからで、私がいかにらなんていいませんよネ。

四季の詩

花屋からあふれ出しをり春の色

幸善町

夏秋 仰星子

吹く風に髪遊ばせつ畦道の

よもぎ摘みにし古里恋し

大坪町白野 織田キヌエ



高齢者のサークル活動

碁隠居クラブは元気いっぱい

松島町の市老人福祉センター寿荘では、高齢者が各種のサークル活動を楽しんでいます。

「碁隠居クラブ」もそのひとつ。囲碁とご隠居さんを組み合わせた名前がユニークで、碁仲間の温かい雰囲気が伝わってきます。会員は現在、60歳から84歳までの13人。腕前は8級から3段まで幅があるそうです。「碁がたき」を求めて毎日通う人も多く、そのひとりで最高齢の辻本侃(かんい)さんは、「東山代町里から毎日自転車です。休館日の翌日は朝が待ち遠しくて…。囲碁は手と頭を使うから、ボケたりしませんよ」と元気い

っぱいの話でした。

同クラブをはじめ、寿荘で活動をしている園芸、手芸、陶芸の各教室では、60歳以上の同好の人に参加を呼びかけています。あなたも参加しませんか。詳しいことは寿荘(☎7105)にお尋ねください。



◎1回の勝負は20~30分



市民大学 講座で 文化を学ぶ

「マスコミ」から見た地域の文化活動のテーマで話をする
中尾清一郎 佐賀新聞社社長



市民大学講座が1月21日から2月14日にかけての10日間中央公民館で開かれ、「地域文化」をテーマに121人が熱心に受講しました。受講生は50歳～60歳代が多く、生涯学習の一つとして活用されています。

市民大学講座は昭和49年から始められ、今年で18回目を迎えました。最終日の2月14日には講座終了後、これまで開かれた18講座のうち10講座以上を受講した菅家原光雄さん（二里町、79歳）と岩永融さん（脇田町、65歳）、馬場政秋さん（松浦町、61歳）の3人が表彰されました。

美術協会展覧会



伊万里美術協会（村岡 一会長、49人）の展覧会が2月9日から11日までの3日間中央公民館で開かれ、美術ファンの目を楽ませました。同協会の展覧会は今回で8回目。

展覧会には10号以下の作品が1人3点以内で出品され、油絵や日本画、版画など、会員31人の最近作72点が会場を彩りました。訪れた美術ファンは、自分の好きな作品の前に来るとしばし足をとめ、熱心に見入っていました。

国際交流 フォーラム 交流のこころを語る

国際交流推進フォーラムイン伊万里が1月26日商工会館で開かれ、市国際交流協会の会員など150人が参加。記念講演と県内在住の外国人を加えての体験発表や意見交換で、交流どころと街づくりを語り合いました。

意見交換の席上、メキシコ出身で大和町在住の村川カルミナさんが「漢字が読めなくて困った」と話されたのを受け、中国・大連市出身の尹妹さんが「漢字は私の大得意」とすかさず答え、会場がドツと沸きました。



心身障害者(児)文化祭

伊万里市中心身障害者(児)文化祭・趣味の作品展が、2月15日～19日まで伊万里玉屋で開かれました。

作品展には、伊万里養護学校やこすもす村などの318人から325点の作品が寄せられ、玄人顔まけの作品や心のこもった作品が、会場を訪れた人たちの関心を集めていました。

17日には、佐賀県経済連伊万里チキンフーズ工場長・大久保里行さんの「同じ職場でともに働きながら」を演題とした講座や、金子國次さん、土井毅さんの体験発表も行われました。





産地づくりの成果発表

○花木などのフライト産品



伊万里、西松浦地域の農業活性化大会が1月23日、市民会館で開かれました。

昭和58年度から地域の農協ごとに特産品のブランド化などに取り組んできた、佐賀農業産地づくり運動の成果の総まとめです。生産者や消費者など400人が参加して、意見発表や意見交換が行われました。

会場には、農道空港を利用して運ぶフライト産品の展示コーナーなども設けられ、参加者の関心を集めていました。

善意通訳 英語での質疑応答も 研修会

○出席者全員で「ウェルカム・トウ・イマリ」を合唱



「善意通訳、ホームビジット研修会」が1月25日、佐賀厚生年金休暇センターで開かれ、善意通訳者など60人が参加しました。伊万里、武雄、有田など2市4町で組織する国際観光モデル地区・佐賀セラミックバレー協議会が、外国人観光客の受け入れのための基本的な心得を学ぼうと毎年開いています。

記念講演、交流活動の体験発表と続き、最後の質疑応答では善意通訳者の研修会らしく、英語でのやりとりも行われました。

器と食の出会い

伊万里焼の器に盛られた料理を味わって、器と料理の調和を楽しんでもらおうと、器と食との出会い「肥前伊万里再発見」が、2月15日佐賀厚生年金休暇センターで開かれました。伊万里陶磁器工業協同組合（瀬戸口 眞理事長）が初めて企画し、商社、消費者、各種団体の代表など70人が出席しました。

テーブルには市内の窯元11社から持ち寄られた色鍋島、青磁、染付など17点の伊万里焼の器に盛られた料理が並べられ、出席者の食欲を誘っていました。



伊商生 大川内山で卒業研修

伊万里商業高校（辻 俊夫校長、970人）の3年生312人は2月5日、卒業前の社会研修で大川内山を訪れ、焼き物の歴史などを学びました。

昨年までは学校内で、金融業務や電話応対など実務研修が行われていました。今年はちょっと趣を変え、市特産の焼き物を知ろうと、学校を出ての研修になりました。「県外に就職する生徒も多く、いい思い出になるでしょう」と、引率の先生は話していました。



中国研修生の歓送会で

尹さん 用紙5枚に込めた感謝の気持

日本での研修を終えた中国・大連市の尹^{いんしゅう}姝^{しゅう}さん(27)と董^{とうぶんえい}文永^{えい}さん(38)、王^{おうじゅうほう}寿^{しゅう}芳^{ほう}さん(30)の歓送会が1月31日、佐賀厚生年金休暇センターで開かれました。尹さんは昨年2月から、佐賀大学の研究生として日本の文化や歴史を学び、董さんと王さんは昨年8月から、波多津町の伊万里車エビセンターで水産技術の研修を受けてきました。

席上3人は、伊万里での生活の支えとなったさまざまな出会いの中で受けた親切に対し、心からのお礼を述べました。尹さんからその原稿をいただきましたので一部を紹介します。400字詰め原稿用紙5枚には、きれいな日本語で、感謝の気持がぎっしり詰まっていた。

佐賀大学の日本語教室で、あるとき気持を表現することばに「心細い」ということばがありました。先生は留学生のみんなに聞きました。「日本へ来て心細

かったことは何ですか」と。ある人は福岡空港へ着いたとき、迎えてくれる人が無かったことと言い、またある人は、長い間適当な仕事が見つからなかったことと言いました。

私の番になったとき、あれこれ考えめぐらしたあげく答えました。「ありません。みんなは驚きもし、またうらやましがりました。みんなは、私が留学生の中でいちばん幸せな人

市役所玄関前で別れのあいさつをする尹さん(写真左)



○車エビセンターでの研修を終えた董さん(左)と王さんだと言いました。まさしく、私は最も幸せな留学生だと、自分自身しみじみ思いました。

このように、私の伊万里市に対する感謝の気持はどんなにことばを尽くしても、またどんなに美しいことばを選んで言い尽くせるものではありません。

伊万里で過ごした1年間の日々は、生涯忘れることはないでしょう。帰国後私は一生懸命勉強を続け、伊万里で学んだすべてのものを、私の学生に伝えます。伊万里市と大連市の友好のために最大の努力を尽くします。

最後に、私に何くれとなくご援助くださったすべての方々へ心からの感謝をささげます。

<同和教育No.73>

寝た子を...

<そっとしておけば部落差別がなくなるのでは...?寝ている子を起こすようなことはしないほうが...?>こんな意見を聞くことがあります。

子どもは無垢で何も知らないのだから、部落問題を取り立てて教えると、かえって『差別』を伝えることになる。だから知らない者にまで教えなくてもよくはないかという考えでしょう。

これは誤った考え方ではないでしょうか。なぜなら、現在大人になっている私たちにも、かつては無垢な子どもの時代があったはずです。

正しく起こす

それなのに、同和教育に対する偏見や人権に関する誤った考え方が社会意識となっていくの間に加身にしみつき、それを正

す教育や学習がなされなかったために、差別観念となって固定してしまったのではないのでしょうか。そっとしておくことは、いつまでも誤った考えや偏見を持ち続けることになり、部落差別や人権侵害の問題の解消にはなりません。

差別の不合理性について、学校教育で教え、社会教育で大人も学習して、正しく理解することがとても大切です。

このことが『寝た子を起こす』という、差別解消のための勉強の方法です。

第44回東西松浦駅伝

九州電子V2飾る



◎2区で3人抜いて3区の川久保選手にタスキをつなぐ小松選手(九州電子)

第44回東西松浦駅伝大会が1月27日、有田～唐津間で行われ、九州電子金属が昨年の初優勝に続き、V2を飾りました。

レースは有田町役場前をスタートし、ゴールの唐津神社前まで8区間、64.6kmのコースで行われ、昨年の上位10チームと予選を勝ち上がった10チームの計20チームが参加。選手たちは、沿道からの温かい声援を受けて、松浦路に健脚を競いました。

昨年37年ぶりに伊万里市へ優勝旗を奪還し、2連覇を目指す九州電子は前半、3区でトップ

に躍り出てそのまま首位を守り、2位に3分近い差をつけてゴールイン。後半は九州電子と相知町体協、肥前町体協の3チームでトップ争いが繰り広げられ、九州電子は3位でゴールしましたが、前半の貯金を守り切り、V2を果たしました。

伊万里市からは九州電子のほか伊万里体協など7チームが出場。10位までに4チームが入る健闘をみせました。

市関係の上位成績と表彰関係

(敬称略)

優勝九州電子金属 6位伊万里

3月のスポーツ

10日(日)

- 牧島地区走ろう会・歩こう会
9時 牧島公民館出発
- 二里町民相撲大会
9時 国見台相撲場



体協 8位東山代体協 9位波多津体協

- 新人賞 山口 浩(伊万里体協) 佐々木隆司(黒川体協) 前田圭吾(波多津体協)
- 敢闘賞 東山代体協 (12位から8位へ)
- 20回出場 丸尾健二(大川体協)
- 10回出場 山口 宏、平山 正(伊万里体協) 池田計一(伊万里市役所) 山本光行、鴨川一己(東山代体協) 平山俊光(南波多体協) 原口信一(松浦体協) 平山隆一(大川体協)

市は、「市民1人1スポーツ」を推進し、各町に体育指導委員を配置しています。あなたのまちの指導委員さんを紹介します。スポーツのことなら気軽に声をかけてください。

●二里地区(左から)

山崎 隆司さん(62) 中田 池田 良一さん(45) 内ノ馬場

♥スポーツやレクリエーションに汗を流し、皆さんと楽しみましょう。

皆さんよろしく!

あなたのまちの

体育指導委員です



保険で安心 スポーツ安全保険

いつでも だれでも 5人以上のグループで加入できます

<掛金・補償額など>

| 区 分 | 掛 金 (1人年額) | 傷 害 保 険 (保 険 金 額) | | | 賠償責任保険 (補償限度額) |
|-----------------------|---------------|-------------------|-----------------|-----------------|------------------------------|
| | | 死亡・後遺障害 | 入 院 | 通 院 | |
| 子ども・成人の文化活動 社会奉仕活動 | 360円 | 最高 1,400万円 | 1日につき 4,000円 | 1日につき 1,300円 | 対人賠償 1億円 対物賠償 500万円 |
| 老人クラブ団体 | 500円 | 400万円 | 1,800円 | 800円 | |
| 成人のスポーツ (山岳登山等除く) | 1,100円 | 1,400万円 | 4,000円 | 1,300円 | |

- 対象となる事故 ①団体の管理下での活動中の事故
②通常の経路往復中の事故
- 問い合わせ先 市教育委員会体育保健課 (☎2111 内線464・465)

無 料 交通事故相談 無 料

- 相談日 月曜日～金曜日
- 会 場 佐賀市駅前中央1-4-8
9時30分～16時40分
太陽生命佐賀ビル7階
- 電話相談 ☎0952-29-8768直通 (☎0952-24-4295)

能力開発セミナーの案内

| セミナー名称 | 定員 | 4月実施日 | 経 費 (テキスト代込み) | 時 間 帯 |
|---------------------|----|--|------------------|-----------------|
| ロクロ技法(1) | 10 | 15,16,18,22,23,25 | 500円 | 18:00～ 20:40 |
| 陶磁器彫刻(1) | 10 | 15,16,18,22,23,25 | 500円 | |
| 陶磁器下絵付け(1) | 10 | 2,4,5,8,9,11 | 500円 | |
| ワープロ入門 | 15 | 8,9,11,15,16,18,22, 23,25 | 500円 | |
| パソコン入門 | 15 | 8,9,11,15,16,18,19 | 500円 | |
| 冷媒配管ロウ付け | 10 | 8,9,11,15,16,18 | 5,500円 | |
| 工芸塗装講座 | 10 | 15,18,22,25,5/9,13,16,20, 23,27,30,6/3,6,10 | 500円 | |
| 小型車両系建設機械 運転特別教育 | 10 | 20,21 | 2,200円 | 9:00～ 17:00 |
| 安全衛生教育 | 10 | 4,5,8,9,10 | 500円 | 9:00～ 12:25 |

◎会場と申し込み先 伊万里技能開発センター
東山代町里 359-4 (☎0155)

中央公民館文化祭

- 日時 3月17日 10時～15時
- 会場 中央公民館
- 発表の部>民謡(踊)、コーラス、手話劇、大正琴など
- 展示の部>洋服、袋小物、すみ絵、歴史研究資料など
- バザーの部>
うどん、かしわめし
- お楽しみ抽せん会>
先着300人(空クジなし)

中央婦人学級 生徒募集

- 開級予定 4月中旬
- 学習内容 洋裁と一般教養
- 学習時間 毎週火曜日の
9時30分～15時
- 資 格 市内の家庭婦人
- 定 員 30人(先着順)
- 申込期限 3月22日(金)
- 申込方法 印鑑を持参して直
接中央公民館へ(☎7105)

農地転用は 農業委員会へ

農地を農地以外の目的に利用するときは、事前に県知事の許可が必要です。無断で転用すると法律違反となり、県知事が工事等を中止させ、もとの農地に復元させることがあります。

農地を転用するときは、毎月16日までに必ず農業委員会へ申請してください。

(☎2111 内線363)

軽自動車
バイク

名義変更・廃車届はお早めに

平成3年4月1日現在、登録されている軽自動車に平成3年度の税金がかかります。

現在所有していない軽自動車などの手続きは早めに済ませてください。

また、所有者が転出、死亡の

ときも住所変更、名義変更届けなどが必要です。変更手続きを他人に依頼された場合は、必ず確認してください。

※詳しいことは、税務課管理係へお尋ねください。

(☎2111 内線233・242)

伊万里看護学校2次募集

伊万里看護高等専修学校は、生徒の2次募集を行います。

- 募集人員 若干名
- 修業年限 2年
- 受験資格 中学校卒業以上
- 願書受付 3月20日まで

- 試験日 3月23日(土)
- 試験科目 国語、理科、教学生面接

※詳しいことは、伊万里看護高等専修学校へお尋ねください。

(☎4635)

中高年齢労働者
受講奨励金

雇用促進事業団は、中高年齢者が各種の資格を取得する自己啓発活動を奨励するための助成を行っています。

●制度の概要

45歳以上の在職労働者が勤務時間外に労働大臣が指定する教育訓練を修了した場合、経費の2分の1または4分の1を助成

●支給額

45歳以上50歳未満の人…経費の4分の1(5万円を限度)
50歳以上の人…経費の2分の1(10万円を限度)

●問い合わせ先

佐賀雇用促進センター

(☎0952-26-9498)

ご存じですか?
検察審査会

交通事故、詐欺など被害にあったのに、検察官がその事件を起訴してくれないのは納得できない。このような人のために、検察官のした処分が正しかったかどうかを審査する機関として「検察審査会」があります。

検察審査会では11人の審査員がこの審査をします。審査員は、選挙権をもっている皆さんの中から「くじ」で選ばれることになっています。もしあなたが審査員に選ばれたときは、市民の代表としてこの仕事にご協力ください。

詳しいことは、武雄検察審査会事務局へ問い合わせください。

(☎0954-22-2159)

今月の市民相談

場所:市民相談室10時~15時

無料・秘密厳守

- 法律 7.(木)22(金)
- 社会保険 1.8.15.22.29(金)
- 交通事故 12.26(火)
- 行政 20(水)
- 人権 5.19(火)
- 身障者 25(月)
- 青少年 28(木)
- 消費生活 4.11.18.25(月)
- 婦人就業 6.13.20.27(水)

3月の市民会館行事

- 3日(日)10時 無料
伊万里市婦人大会(☎5503)
- 10日(日)10時と14時 無料
音楽教室発表会(文化堂)
- 16日(土)13時 S300円A250円B200円
夢の演歌3大競演
- 17日(日)18時半 2500円
明治大学マンドリン定期演奏会
- 21日(木)10時 無料
ピアノ発表会(橋口京子)
- 24日(日)9時半と14時 無料
音楽教室発表会(文化堂)
- 26日(火)13時40分 600円
親子アニメ映画会
- 30日(土)19時 500円
くろねこかん「星に願いを」

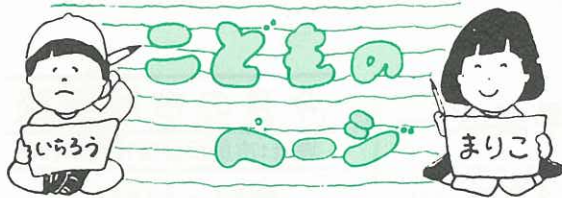


色えんぴつ

湾岸戦争でペルシャ湾に大量の原油が流れ出た。

海辺で、頭から足の先まで油をかぶった鳥がじっと遠くを見ているように見えた。

もとの環境に浄化されるまでには何百年とかかるらしい…。



立花小1年生が 横断旗入れに絵つけ

立花小学校（丸田光也校長、688人）の1年生（3クラス、100人）が、2月16日の授業参観の日、黄色い横断旗を入れる旗立ての筒に、楽しい絵をかい



て仕上げをしました。

立花小周辺の横断歩道に旗立ての筒がなく、無事故推進委員会から贈られた300本の横断旗が使われていなかったため、育友会の1年分会（片桐博雄会長）が空き缶を利用して筒を作っていたものです。分会では県内の給食センターからもらってきた給食用缶詰の空き缶の底をくり



きれいに仕上げた横断旗入れ



渡り初め?

抜き3個を1セットにして溶接し、直径36センチ、高さ50センチの筒26個を作り、黄色のペンキで下塗りまですませていました。

この日子どもたちは、各クラス4～5人のグループをつくり、マジックで花や車のかawaii絵をかいたり、「とびだしはだめ」「しんごうをまもろう」などかいて、自分たちの旗立ての筒をきれいに仕上げました。

このあと分会で筒の底におもり用にセメントを流し込み、翌17日に学校近くの通学路13か所に据えつけました。

波多川小で避難訓練

地震だ! さあどうしよう

「ただいま地震が発生しました。ゆれがおさまるまで、机の下にかくれなさい」

2月6日午前9時55分、校内放送が地震の発生を伝えます。波多川小学校（馬場敏哉校長、104人）の避難訓練の始まりです。担任の先生の合図で、子どもたちはいっせいに自分の机の下にかくれます。みんな真剣な表情で、ゆれがおさまるまで待ちます。先生は教室の入り口の戸を開け、ストーブの火を消し

ます。窓はそのまま…30秒。「口を結んで、静かに運動場へ避難しなさい」との放送の呼びかけで机の下から出ます。おしゃべりをしないで廊下に並び、すばやく運動場へ向かって上履きのままで避難します。

最初の放送が終わってから、みんなが運動場にそろうまでに



ちょっと狭いけど、机の下は安全地帯

かかった時間は1分39秒でした。「2分以内なら合格」と校長先生からおほめのことがありました。本当の地震のときもこの訓練を思い出そうね。